様式第８号

　　　　　年度自己点検および評価報告書兼実験動物飼養保管状況報告書

茨城キリスト教大学

学長　　　　　　　　　殿

茨城キリスト教大学動物実験規程第２４条２項の規程に基づき、次のとおり報告します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提出年月日　：　　　年　　月　　日 | | |
| 動物実験施設の名称 | 承認番号　No. | |
| 管理者 | 所属　：　　　　　　　　職位　：  氏名　：  連絡先：内線　　　　　・　メールアドレス | |
| 実験動物管理者 | 所属　：　　　　　　　　職位　：  氏名　：  連絡先：内線　　　　　・　メールアドレス | |
| 拡散防止措置区分 | □遺伝子組換え動物使用実験は実施していない。 | |
| １　総合的管理状況 | 総合的に見て、管理することが出来たか。  □良好　□概ね良好　□不良（理由　　　　　　　　　　　　　） | |
| ２　動物実験及び飼養保管の状況 | 動物を適正に飼養保管し、動物実験に用いたか。  □良好　□概ね良好　□不良（理由　　　　　　　　　　　　　）  飼養保管動物種（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| ３　逸走防止策の状況 | 逸走防止策は適正に実施されていたか。  □良好　□概ね良好　□不良（理由　　　　　　　　　　　　　） | |
| ４　周辺環境への悪影響防止策の状況 | 周辺環境への悪影響防止策は適正に実施されていたか。  □良好　□概ね良好　□不良（理由　　　　　　　　　　　　　） | |
| ５　安全確保 | ヒトの安全に配慮した適正な環境が整備されていたか。  □良好　□概ね良好　□不良（理由　　　　　　　　　　　　　） | |
| ６　実験動物飼養保管状況 | 期間当初の匹数  （自己点検・評価を行った年度当初の匹数） |  |
| 導入匹数  （購入等によって増加した匹数） |  |
| 飼養匹数  （安楽死処分・自然死数等の匹数） |  |
| 期間末の匹数  （自己点検・評価を行った年度末の匹数） |  |
| ７　施設利用者数 |  | |
| ８　施設利用研究課題数（動物実験計画申請数） |  | |
| ９　事故・病歴等  　　（逸走、動物由来の咬傷、掻傷等）の発生状況及び対応 | * なし　□あり（ありにチェックした場合は以下も記入すること）   発生年月日：  状況　　　：  対応　　　： | |
| 10　特記事項 |  | |

|  |  |
| --- | --- |
| 動物実験委員会記入欄 | 記入年月日：　　　　年　　月　　日  □特に問題なし　□下記の点に注意を要する  注意を要する点  ［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］ |
| 学長承認欄 | 学長　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |